

平成 21 年 4 月 24 日

## 観光施策特別委員会 産業観光推進分科会 国内行政調査計画書

### 1 調査事項 秋葉原地区の街の変貌と先端技術について

#### 2 目的・理由

秋葉原地区は、多様な機能や文化が集積しており、多くの人々が集まってきている。そこには、人が集まる仕掛けや魅力があるはずであり、産業観光の視点からも、重要なポイントである。

そこで、はじめに、先端技術や機能の調査を行い、次に、真空管ラジオが売れた時代から家電、オーディオ・ビデオ、パソコンへ脈々と続く電気街がどのように変貌し続けているか、また、現在、秋葉原で流行しているポップカルチャーの実態など現地調査を行い産業観光の視点につなげていくことを目的とする。

#### 3 実施日時

平成 21 年 4 月 27 日(月) 午後 1 時 00 分～午後 3 時 00 分 予定

#### 4 行程予定(現地集合・現地解散、移動手段は徒歩を予定)

富士ソフト 午後 1 時 集合

(富士ソフト秋葉原ビル〒101-0022 千代田区神田練塀町 3 TEL 03-5209-6285)

富士ソフト 行政調査(約 1 時間程度)

秋葉原地区 現地行政調査(約 1 時間程度)

中央通・昌平橋通・蔵前橋通・外堀通に囲まれた秋葉原地区の街の変貌を現地調査。

東京メトロ銀座線末広町駅付近 現地解散(午後 3 時 00 分頃 予定)

#### 5 参加予定者(9 名予定 委員 3 名、理事者 4 名、事務局 約 2 名)

##### (1) 分科会

分科会長	小林 たかや
委員	山田 ながひで
委員	中村 つねお

( 2 ) 理事者

まちづくり推進部長 飛澤 宜成

都市計画課長事務取扱参事 山口 正紀

政策立案課長 眞家 文夫

区民商工課長 細越 正明

( 3 ) 区議会事務局

土谷 吉夫

6 概算経費

現地集合、現地解散のため、特段の経費は生じない予定です。